

# 文化芸術交流事業に必要な経費

## 映像出版事業費

### 1. 人物交流事業費

- (1) 映像出版情報交流（招へい）

### 2. 催し等事業費

- (1) 日本映画上映（主催）
- (2) 日本映画上映（助成）
- (3) アニメ文化大使
- (4) 映像出版情報交流（催し）
- (5) 市民青少年映像・文芸交流助成

### 3. 文化資料事業費

- (1) テレビ番組交流促進
- (2) フィルムライブラリー運営（本部）
- (3) フィルムライブラリー運営（海外）
- (4) 国際図書展参加
- (5) 映像出版情報交流（文化資料）

### 4. 日本研究事業費

- (1) ドキュメンタリー制作助成
- (2) 日本理解促進出版・翻訳（助成）

映像出版事業費

1. 人物交流事業費 / (1) 映像出版情報交流(招へい)

映像・出版の両分野における情報交流を促進するため、専門家の招へい等の人物交流を行う。

合計額 6,008,622 円

	事業名	関連人物姓名	現職	対象国・地域	期間	事業内容
1	第5回国際漫画賞	潘丽萍 (Pan Liping) 柯瑩玫 Tanis Werasakwong Jose Maria Niimura del Barrio	漫画家 漫画家 漫画家 漫画家	中国 台湾 タイ スペイン	2011.04.01 ~ 2012.03.31	外務省主催の国際漫画賞が実施されるにあたり協力。特に優秀賞の受賞者計4名の招へいを行い、授賞式のアテンド及び出版社への訪問もサポート
2	[招へい]映画監督・プロデューサー	西村 敬喜 Nursita Mouly SURYA Tristia Preniany HASIBUAN	株式会社ナイスデー CEO兼プロデューサー 映画監督 プロデューサー	日本 インドネシア インドネシア	2012.02.08 ~ 2012.03.08	インドネシア人映画監督Nursita Mouly Surya、及び映画プロデューサーTristia Preniany Hasibuanを日本のポップカルチャーについての映画作品『The Fandom Diary』制作に向けた事前調査として、日本へ招へいする

映像出版事業費

2. 催し等事業費 / (1) 日本映画上映(主催)

在外公館及び国際交流基金海外拠点が実施する日本映画上映事業への協力を行う。

合計額 88,320,156 円

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
1	3K映画祭	韓国	ソウル日本文化センター	2011.07.01 ~ 2011.07.20 2011.08.04 ~ 2011.08.10 2011.08.12 ~ 2011.08.19 2011.10.28 ~ 2011.11.01 2011.11.20 ~ 2011.11.24	小林正樹、木下恵介及び木村威夫(美術監督)の作品『二十四の瞳』『檜山節考』『東京流れ者』等計26本を各3~8回ずつ上映
2	小津安二郎回顧展	韓国	ソウル日本文化センター	2011.09.15 ~ 2011.10.02 2011.10.07 ~ 2011.10.09 2011.10.27 ~ 2011.11.01	本部フィルムライブラリー所蔵の小津安二郎監督『生れてはみたけれど』『宗方姉妹』『東京物語』等6作品を含む計14作品を各6回ずつ上映
3	岡本喜八監督特集映画祭	韓国	ソウル日本文化センター	2011.12.01 ~ 2011.12.31	本部フィルムライブラリー所蔵の岡本喜八監督作品『肉弾』『結婚のすべて』『ある日のわたし』『独立愚連隊』等の計27作品を各3回ずつ上映
4	ジャパンファウンデーション映画祭	韓国	ソウル日本文化センター	2012.02.07 ~ 2012.02.26 2012.03.02 ~ 2012.03.15	本部フィルムライブラリー及び韓国語フィルムライブラリー所蔵の新藤兼人監督作品『竹山ひとり旅』『午後の遺言状』等と本薩夫監督作品『荷車の歌』『忍びの者』等計25作品を各2回ずつ上映
5	日中映像交流特別事業(日本アニメ・フェスティバル)	中国	在中国大使館	2011.12.07 ~ 2011.12.11	『映画ドラえもん 新・のび太と鉄人兵団ーはばたけ天使たち』『劇場版NARUTOーナルトー疾風伝』『昆虫物語みつばちハッチー勇気のメロディー』等計10作品のアニメを各2~3回ずつ上映
6	第5回日本映画週間	モンゴル	在モンゴル大使館	2011.11.16 ~ 2011.11.20	本部フィルムライブラリー所蔵『おとうと』『歓喜の歌』『ハッピーフライト』『クライマーズ・ハイ』『バッテリー』の計5作品を各1回ずつ上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
7	黒澤明映画祭	シンガポール	在シンガポール大使館	2011. 04. 18 ～ 2011. 04. 30	本部フィルムライブラリー所蔵の黒澤明監督作品『羅生門』『姿三四郎』『一番美しく』『七人の侍』等計25作品を各1～2回ずつ上映
8	日本映画祭2011	シンガポール	在シンガポール大使館	2011. 07. 02 ～ 2011. 07. 06	本部フィルムライブラリー所蔵の『飢餓海峡』『稲妻』『女が階段を上る時』等を各1回ずつ上映
9	JCC アニメセミナー	シンガポール	ジャパンクリエイティブセンター	2012. 03. 01	栗津順監督を招へいし、クリエイター・トーク、映画上映及びワークショップを開催。『惑星大怪獣ネガドン』『PLANZET』の計2作品を上映
10	Eiga-sai 2011	フィリピン	マニラ日本文化センター	2011. 07. 01 ～ 2011. 07. 10 2011. 07. 22 ～ 2011. 07. 24 2011. 08. 02 ～ 2011. 08. 07 2011. 08. 17 ～ 2011. 08. 20	本部フィルムライブラリー所蔵作品『風が強く吹いている』『劔岳 点の記』『百万円と苦虫女』『クライマーズ・ハイ』『河童のクゥと夏休み』等を各6～7回ずつ上映
11	Japanese Film Festival 2011 - LOVE -	ベトナム	ベトナム日本文化交流センター	2011. 10. 20 ～ 2011. 10. 26 2011. 11. 04 ～ 2011. 11. 06 2011. 11. 11 ～ 2011. 11. 13 2011. 11. 18 ～ 2011. 11. 24	『パラダイス・キス』『川の底からこんにちは』『マイマイ新子と千年の魔法』等計8作品を各1～2回ずつ上映
12	上映促進事業	マレーシア スペイン	クアラルンプール日本文化センター マドリッド日本文化センター	2011. 04. 01 ～ 2012. 03. 31 2011. 04. 01 ～ 2012. 03. 31	国際交流基金海外拠点の定例上映会で本部フィルムライブラリー所蔵の『満員電車』『二十四の瞳』等を上映
13	日本映画特集上映	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2011. 06. 08	本部フィルムライブラリー所蔵『秒速5センチメートル』『百万円と苦虫女』及び『おくりびと』（借用）の計3作品を各1回ずつ上映
14	日本映画祭2011	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2011. 09. 15 ～ 2011. 09. 20 2011. 09. 22 ～ 2011. 09. 25	本部フィルムライブラリー所蔵作品『ハッピーフライト』『きみの友だち』『セカンドバージン』等10作品を各1～3回ずつ上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
15	クラシックコメディ特集上映	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2012. 03. 24 ~ 2012. 03. 25	本部フィルムライブラリー所蔵『幕末太陽傳』『生れてはみたけれど』『お早よう』『按摩と女』等計6作品を1~2回ずつ上映
16	日本映画祭	ミャンマー	在ミャンマー大使館	2011. 08. 26 ~ 2011. 08. 30 2011. 09. 03 ~ 2011. 09. 06	本部フィルムライブラリー所蔵35mm『かもめ食堂』『時をかける少女』『包帯クラブ』等計4作品を2都市で各1回ずつ上映
17	日本アニメインド巡回上映	インド	ニューデリー日本文化センター	2011. 09. 09 ~ 2011. 09. 11 2011. 10. 01 ~ 2011. 10. 03	『わが青春のアルカディア』『マインド・ゲーム』等計5作品を各地で上映
18	インド巡回日本映画祭	インド	ニューデリー日本文化センター 在カルカッタ総領事館 在チェンナイ総領事館 在ムンバイ総領事館	2011. 12. 10 ~ 2012. 03. 26	本部フィルムライブラリー所蔵の35mm作品『巨人と玩具』『氷壁』『少年』『愛と希望の街』など計28作品を各1~2回ずつ上映
19	コロombo日本映画祭	スリランカ	在スリランカ大使館	2011. 08. 05 ~ 2011. 08. 08	『二人日和』『ガラスのうさぎ』『運命じゃない人』『ちびまる子ちゃん』等計7作品を各1回ずつ上映
20	第15回巡回日本映画祭	オーストラリア	シドニー日本文化センター 在オーストラリア大使館 在パース総領事館 在ブリスベン総領事館 在メルボルン総領事館	2011. 09. 06 ~ 2011. 12. 06	本部フィルムライブラリー所蔵作品『BALLAD 名もなき恋のうた』『大阪ハムレット』『銀河鉄道999』等計4~7作品を各地で1回ずつ上映
21	平成23年度アニメ上映会	オーストラリア	在オーストラリア大使館	2011. 09. 15 ~ 2011. 09. 17 2012. 03. 03	本部フィルムライブラリー所蔵作品『カラフル』『おんぼろフィルム』『ジャンピング』等計5作品を1~2回ずつ上映
22	ウェリントン日本映画祭	ニュージーランド	在ニュージーランド大使館	2011. 11. 28 ~ 2011. 12. 02	本部フィルムライブラリー所蔵作品『ALWAYS三丁目の夕日』『カラフル』『ディア・ドクター』等計5作品を各1回ずつ上映
23	日本映画上映週間	フィジー	在フィジー大使館	2011. 10. 18 ~ 2011. 10. 21	本部フィルムライブラリー所蔵『カムイの剣』『銀河鉄道999』『時をかける少女』等計4作品を各1回ずつ上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
24	日本映画祭	ミクロネシア	在ミクロネシア大使館	2011. 10. 11 ~ 2011. 10. 15	本部フィルムライブラリー所蔵作品『ハッピーフライト』『明日の記憶』等計5作品を各2回ずつ上映
25	カナダ巡回日本映画祭	カナダ	トロント日本文化センター 在カナダ大使館 在カルガリー総領事館 在トロント総領事館 在バンクーバー総領事館 在モンリオール総領事館	2011. 09. 08 ~ 2011. 12. 10	本部フィルムライブラリー所蔵『劔岳 点の記』『ALWAYS 続・三丁目の夕日』等計4作品を各1~3回ずつ上映
26	新藤兼人レトロスペクティブ	米国	ニューヨーク日本文化センター	2011. 04. 22 ~ 2011. 05. 05	本部フィルムライブラリー所蔵の新藤兼人監督作品『原爆の子』『竹山ひとり旅』等計11作品を各1~11回ずつ上映。同監督最新作『一枚のハガキ』の全米プレミアも実施
27	新藤兼人レトロスペクティブ巡回上映	米国	ニューヨーク日本文化センター	2011. 07. 02 ~ 2011. 08. 03 2011. 08. 05 ~ 2011. 08. 13	本部フィルムライブラリー所蔵の新藤兼人監督作品『原爆の子』『竹山ひとり旅』等計2~5作品を各1~2回ずつ上映
28	ミシガン大学日本研究センター日本映画上映	米国	ニューヨーク日本文化センター	2011. 07. 29 ~ 2011. 08. 19	本部フィルムライブラリー所蔵35mm作品『HANA-BI』『菊次郎の夏』『あの夏、いちばん静かな海』等計4作品を各1回ずつ上映
29	中西部大学巡回日本映画祭	米国	ニューヨーク日本文化センター	2011. 09. 14 ~ 2011. 11. 19	本部フィルムライブラリー所蔵35mm作品『害虫』『下妻物語』『百万円と苦虫女』等計4作品をセントルイス、アイオワシティ等の各地で1回ずつ上映
30	日活の歴史	米国	ニューヨーク日本文化センター	2011. 10. 01 ~ 2011. 10. 16	本部フィルムライブラリー所蔵『土と豚』『赤西蛸太』『幕末太陽傳』『赫い髪の女』『豚と軍艦』等計37作品を各1~2回ずつ上映
31	日本映画「増村保造」シリーズ	米国	在デンバー総領事館	2011. 11. 16 ~ 2011. 11. 20	本部フィルムライブラリー所蔵の増村保造監督作品『氷壁』『女経』『足にさわった女』『妻は告白する』等計5作品を各1回ずつ上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
32	成瀬・高峰レトロスペクティブ: Doc Film	米国	ニューヨーク日本文化センター	2012. 01. 09 ~ 2012. 03. 05	本部フィルムライブラリー所蔵の成瀬巳喜男監督、高峰秀子主演の『浮雲』『女が階段を上る時』等計9作品を各1回ずつ上映
33	桜映画特集(日米桜寄贈100周年 Japan Society)	米国	Japan Society	2012. 03. 23 ~ 2012. 04. 01	『武士の家計簿』『花のあと』『御法度』等、「桜」にちなむ10作品を各1回ずつ上映
34	篠田正浩監督特集	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2011. 09. 13 ~ 2011. 09. 25	篠田正浩監督作品『涙を獅子のたてがみに』『暗殺』『乾いた花』『心中天網島』『沈黙』等計13作品を各2回ずつ上映
35	大島渚監督特集 延期分	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2011. 05. 10 ~ 2011. 06. 15	本部フィルムライブラリー所蔵35mmを中心に大島渚監督作品『儀式』『ユンボギの日記/新宿泥棒日記』等計9作品を各1回ずつ上映(東日本大震災の延期分)
36	篠田正浩監督特集	アルゼンチン	在アルゼンチン大使館	2011. 07. 18 ~ 2011. 07. 30	篠田正浩監督作品『乾いた湖』『暗殺』『涙を獅子のたてがみに』『心中天網島』『沈黙』等計13作品を各1~3回ずつ上映
37	日本映画特集上映	アルゼンチン	在アルゼンチン大使館	2012. 01. 28 ~ 2012. 02. 12	本部フィルムライブラリー所蔵の『お遊さま』『西鶴一代女』『残菊物語』等計16作品を各2~3回ずつ上映
38	日本映画特集上映	ウルグアイ	在ウルグアイ大使館	2012. 03. 05 ~ 2012. 03. 23	本部フィルムライブラリー所蔵の『お遊さま』『西鶴一代女』『残菊物語』等計16作品を各2~3回ずつ上映
39	増村保造監督特集	ブラジル	在クリチバ総領事館 在ポルトアレグレ出張駐在官事務所	2011. 09. 17 ~ 2011. 09. 28 2011. 10. 04 ~ 2011. 10. 09	本部フィルムライブラリー所蔵の増村保造監督作品『くちづけ』『青空娘』『暖流』『氷壁』『巨人と玩具』等計18作品を各1~2回ずつ上映
40	内田吐夢・深作欣二監督特集	ブラジル	サンパウロ日本文化センター	2011. 11. 23 ~ 2011. 12. 04	本部フィルムライブラリー所蔵作品『血槍富士』『飢餓海峡』『大菩薩峠』等計8作品を各2~3回ずつ上映
41	日本映画祭2011	アイルランド	在アイルランド大使館	2011. 11. 06 ~ 2011. 11. 20	『南極料理人』『嫌われ松子の一生』をダブリン、コーク等の各地で各2~6回ずつ上映
42	映画の中の日本文学	イタリア	ローマ日本文化会館	2011. 06. 07 ~ 2011. 06. 10 2012. 02. 21 ~ 2012. 03. 22	『春の雪』『愛の渦き』『細雪』『ヴィヨンの妻』『食堂かたつむり』等計13作品を各1回ずつ上映
43	日本アート・シアター・ギルド(ATG)特集	イタリア	ローマ日本文化会館	2011. 10. 04 ~ 2011. 11. 17	本部フィルムライブラリー所蔵作品『おとし穴』『とべない沈黙』『人間蒸発』『肉弾』『心中天網島』等計14作品を各1回ずつ上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
44	活弁・演奏付き無声映画欧州巡回上映会	イタリア ドイツ フランス	ローマ日本文化会館 ケルン日本文化会館 パリ日本文化会館	2011. 11. 22 2011. 11. 29 2011. 12. 02 ~ 2011. 12. 03	活動弁士澤登翠を招へいし『子宝騒動』『折鶴お千』等のサイレント映画を各1回ずつ上映
45	山本薩夫監督特集	イタリア	ローマ日本文化会館	2012. 01. 10 ~ 2012. 01. 31	本部フィルムライブラリー所蔵の山本薩夫監督作品『荷車の歌』『忍びの者』『続・忍びの者』『金環蝕』等計7作品を各1回ずつ上映
46	The Japan Foundation Touring Programme: オリジナル脚本の現代日本映画	英国	ロンドン日本文化センター	2012. 02. 10 ~ 2012. 03. 28	35mm作品『おとうと』『歓喜の歌』『それでもボクはやってない』『不灯港』等計5本をロンドン、エジンバラ等の各地で各4~8回ずつ上映
47	欧州巡回映画祭	オーストリア ギリシャ クロアチア スロバキア スロベニア セルビア チェコ ハンガリー ブルガリア ポーランド ボスニア・ヘルツェゴビナ	在オーストリア大使館 在ギリシャ大使館 在クロアチア大使館 在スロバキア大使館 在スロベニア大使館 在セルビア大使館 在チェコ大使館 ブダペスト日本文化センター 在ブルガリア大使館 在ポーランド大使館 在ボスニア・ヘルツェゴビナ大使館	2011. 05. 06 ~ 2011. 05. 09 2011. 06. 01 ~ 2011. 06. 07 2011. 06. 24 ~ 2011. 06. 30 2011. 07. 26 ~ 2011. 08. 01 2011. 08. 25 ~ 2011. 08. 31 2011. 09. 15 ~ 2011. 09. 17 2011. 10. 04 ~ 2011. 10. 12 2011. 10. 19 ~ 2011. 10. 25 2011. 10. 31 ~ 2011. 11. 02 2011. 11. 04 ~ 2011. 11. 10 2011. 11. 16 ~ 2011. 11. 19	本部フィルムライブラリー所蔵『嵐を呼ぶ男』『秋津温泉』『赤いハンカチ』『檜山節考』等計5~7作品を欧州各地で各1~2回ずつ上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
		ラトビア	在ラトビア大使館	2011. 11. 25 ~ 2011. 12. 15	
		リトアニア	在リトアニア大使館	2011. 12. 08 ~ 2011. 12. 21	
		ルーマニア	在ルーマニア大使館	2012. 01. 12 ~ 2012. 01. 14	
		ロシア	在サンクトペテルブルク総領事館	2012. 01. 20 ~ 2012. 01. 26	
		ロシア	在ロシア大使館	2012. 02. 03 ~ 2012. 02. 28	
48	西欧巡回映画祭	オーストリア	在オーストリア大使館	2011. 10. 19 ~ 2011. 10. 25	本部フィルムライブラリー所蔵『嵐を呼ぶ男』『秋津温泉』『赤いハンカチ』『檜山節考』『その男、凶暴につき』『3-4X10月』『みんな～やってるか!』を各1回ずつ上映
49	西欧巡回映画祭	ギリシャ	在ギリシャ大使館	2011. 09. 15 ~ 2011. 09. 17	本部フィルムライブラリー所蔵『嵐を呼ぶ男』『秋津温泉』『赤いハンカチ』『檜山節考』『その男、凶暴につき』『3-4X10月』『みんな～やってるか!』を各1回ずつ上映
50	山本薩夫監督特集	スペイン	マドリード日本文化センター	2011. 10. 14 ~ 2011. 10. 23 2011. 10. 26 ~ 2011. 11. 12	山本薩夫監督作品『荷車の歌』『忍びの者』『続・忍びの者』『白い巨塔』『牡丹燈籠』『金環蝕』等を2~3回ずつ上映
51	篠田正浩監督特集	スペイン	マドリード日本文化センター	2012. 01. 19 ~ 2012. 01. 29 2012. 02. 02 ~ 2012. 02. 12	本部フィルムライブラリー所蔵の篠田正浩監督作品『乾いた湖』『暗殺』『乾いた花』『心中天網島』『沈黙』等計6作品を各5~6回ずつ上映
52	小津安二郎監督特集 延期分	ドイツ	ケルン日本文化会館	2011. 04. 28 ~ 2011. 05. 30	本部フィルムライブラリー所蔵の小津安二郎監督の『秋刀魚の味』『生れてはみたけれど』等計21作品を各1回ずつ上映
53	黒澤明監督特集	ドイツ	ケルン日本文化会館	2011. 09. 01 ~ 2012. 01. 29	本部フィルムライブラリー所蔵の黒澤明監督作品『続姿三四郎』『わが青春に悔なし』『羅生門』『生きる』『七人の侍』等計30作品を各2回ずつ上映
54	日活特集	ドイツ	ケルン日本文化会館	2012. 02. 02 ~ 2012. 03. 31	日活の『赤西蛸太』『土と兵隊』『ビルマの豎琴』『幕末太陽傳』等計13作品を各1~2回ずつ上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
55	ジャパンホラー映画特集(戦前から現代まで)	フランス	パリ日本文化会館	2011.05.06 ~ 2011.06.01	本部フィルムライブラリー所蔵等の『闇の手品』『四谷怪談』『雨月物語』『亡霊怪猫屋敷』『呪怨』等計39作品を各1~2回ずつ上映
56	日本アート・シアター・ギルド(ATG)の歴史	フランス	パリ日本文化会館	2011.06.07 ~ 2011.07.23	『人間』『おとし穴』『鎖隠』『彼女と彼』『ユンボギの日記』等計52作品を各1~2回ずつ上映。松本俊夫を招へいし、討論会を実施
57	知られざる監督シリーズ第11弾: 渋谷実監督特集	フランス	パリ日本文化会館	2011.04.27 ~ 2011.05.05	本部フィルムライブラリー所蔵作品『本日休診』『悪女の季節』『酔っぱらい天国』等計7作品を各3回ずつ上映
58	現代日本映画特集: 関西からの声	フランス	パリ日本文化会館	2011.09.24 ~ 2011.10.11	『沙良双樹』『川の底からこんにちは』『ジャーマン+雨』等、関西が生み出した映画や監督の計34作品を各2~3回ずつ上映
59	日本映画黄金時代の職人監督たちシリーズ1: 三隅研次と加藤泰	フランス	パリ日本文化会館	2012.01.17 ~ 2012.02.18	本部フィルムライブラリー所蔵の三隅研次及び加藤泰監督の『四谷怪談』『座頭市物語』等計22作品を各2回ずつ上映
60	『人間の条件』全3作品(第1部~第6部)一挙上映	フランス	パリ日本文化会館	2012.03.01 ~ 2012.03.24	本部フィルムライブラリー所蔵『人間の条件(第1部~第6部)』全3作品を各3回ずつ上映
61	日本の元気発信事業関連上映会	フランス	パリ日本文化会館	2012.03.13 ~ 2012.03.31	平成23年度「日本の元気発信事業」の一環として『ガレキの中からの再出航』『大津波のあとに』『槌音』『ツレがうつになりまして。』等計5作品を各1~2回ずつ上映  【東日本大震災復興支援事業】
62	山本薩夫監督特集	ポルトガル	在ポルトガル大使館	2011.12.02 ~ 2011.12.19	本部フィルムライブラリー所蔵の山本薩夫監督作品『忍びの者』『暴力の街』『白い巨塔』『牡丹燈籠』『金環蝕』等計8作品を各1~2回ずつ上映
63	外交関係樹立20周年記念 日本映画祭	ウズベキスタン	在ウズベキスタン大使館	2012.03.13 ~ 2012.03.17	『ロック わんこの島』『ホテル・ハイビスカス』『どら平太』等計5作品を各1~2回ずつ上映
64	東欧巡回映画祭	スロベニア	在スロベニア大使館	2011.06.01 ~ 2011.06.04	本部フィルムライブラリー所蔵『嵐を呼ぶ男』『秋津温泉』『赤いハンカチ』『檜山節考』『その男、凶暴につき』『3-4X10月』『みんな~やってるか!』等計11作品を各1回ずつ上映
65	東欧巡回映画祭	ブルガリア	在ブルガリア大使館	2011.10.31 ~ 2011.11.02 2011.11.04 ~ 2011.11.10	本部フィルムライブラリー所蔵『嵐を呼ぶ男』『秋津温泉』『赤いハンカチ』『檜山節考』『その男、凶暴につき』『3-4X10月』『みんな~やってるか!』を各地で各1回ずつ上映
66	東欧巡回映画祭	ポーランド	在ポーランド大使館	2011.11.25 ~ 2011.12.06	本部フィルムライブラリー所蔵『嵐を呼ぶ男』『秋津温泉』『赤いハンカチ』『檜山節考』『その男、凶暴につき』『3-4X10月』『みんな~やってるか!』を各1回ずつ上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
67	東欧巡回映画祭	ラトビア	在ラトビア大使館	2011.05.06 ~ 2011.05.09	本部フィルムライブラリー所蔵『嵐を呼ぶ男』『秋津温泉』『赤いハンカチ』『檜山節考』『その男、凶暴につき』『3-4X10月』『みんな～やってるか!』等計7作品を各1回ずつ上映
68	東欧巡回映画祭	リトアニア	在リトアニア大使館	2012.02.03 ~ 2012.02.09	本部フィルムライブラリー所蔵『嵐を呼ぶ男』『秋津温泉』『赤いハンカチ』『檜山節考』『その男、凶暴につき』『3-4X10月』『みんな～やってるか!』を各1回ずつ上映
69	東欧巡回映画祭	ルーマニア	在ルーマニア大使館	2011.06.24 ~ 2011.06.30	本部フィルムライブラリー所蔵『嵐を呼ぶ男』『秋津温泉』『赤いハンカチ』『檜山節考』『その男、凶暴につき』『3-4X10月』『みんな～やってるか!』を各1回ずつ上映
70	東欧巡回映画祭	ロシア	在サンクトペテルブルク総領事館 在ロシア大使館	2011.07.26 ~ 2011.08.01 2011.08.25 ~ 2011.08.31	本部フィルムライブラリー所蔵『嵐を呼ぶ男』『秋津温泉』『赤いハンカチ』『檜山節考』『その男、凶暴につき』『3-4X10月』『みんな～やってるか!』を各地で1回ずつ上映
71	第13回日本映画レトロスペクティブ(新藤兼人監督特集)	ロシア	モスクワ日本文化センター 在サンクトペテルブルク総領事館	2011.09.27 ~ 2011.10.09 2011.12.08 ~ 2011.12.18	本部フィルムライブラリー所蔵の新藤兼人監督作品『母』『鬼婆』『裸の十九才』『竹山ひとり旅』『さくら隊散る』等計16作品を各1回ずつ上映
72	第45回日本映画祭	ロシア	在サンクトペテルブルク総領事館	2011.11.10 ~ 2011.11.15 2011.11.18 ~ 2011.11.24	本部フィルムライブラリー及びロシア語フィルムライブラリー所蔵作品『真夏の夜の夢』『それでもボクはやってない』等計9作品を各1~2回ずつ上映
73	大島渚監督特集	ロシア	国立中央映画博物館(ムゼイ・キノ)	2012.03.27 ~ 2012.04.01	本部フィルムライブラリー所蔵の大島渚監督作品『愛と希望の町』『太陽の墓場』『帰ってきたヨッパライ』等計7作品を各1回ずつ上映
74	日本アニメ祭	クウェート	在クウェート大使館	2011.11.20 ~ 2011.11.22	本部及び中近東フィルムライブラリー所蔵作品『時をかける少女』『カムイの剣』『雲の向こう約束の場所』等計6作品を各1回ずつ上映
75	第8回イスタンブール日本映画祭	トルコ	在イスタンブール総領事館	2012.01.26 ~ 2012.01.29	本部フィルムライブラリー所蔵等の『ハッピーフライト』『のんちゃんのり弁』『僕らのワンダフルデイズ』等計9作品を各1~2回ずつ上映
76	第9回アンカラ日本映画祭及び地方都市巡回映画祭	トルコ	在トルコ大使館	2012.02.01 ~ 2012.02.04	本部フィルムライブラリー所蔵等の『ハッピーフライト』『のんちゃんのり弁』『僕らのワンダフルデイズ』等計9作品を各1回ずつ上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	主催・共催機関	期間	事業内容
77	日本名作映画祭	アルジェリア	在アルジェリア大使館	2012. 02. 01 ~ 2012. 03. 15	本部フィルムライブラリー所蔵16mm作品『東京物語』『雨月物語』『西鶴一代女』『無法松の一生』等をアルジェ、オラン等各地で上映
78	映画でみる日本の戦後復興	エジプト	カイロ日本文化センター	2011. 12. 11 ~ 2011. 12. 15	本部フィルムライブラリー所蔵作品『ALWAYS 三丁目の夕日』『明日への遺言』『キューボラのある街』等計6作品を各1~2回ずつ上映
79	カンパラ日本映画祭	ウガンダ	在ウガンダ大使館	2012. 01. 13 ~ 2012. 01. 15	本部フィルムライブラリー所蔵『ALWAYS三丁目の夕日』『河童のクゥと夏休み』『火天の城』計4作品を各1~2回ずつ上映
80	第6回エチオピア国際映画祭 日本映画部門	エチオピア	在エチオピア大使館	2011. 11. 09 ~ 2011. 11. 10	本部フィルムライブラリー所蔵35mm作品『ALWAYS三丁目の夕日』『スウィングガールズ』の計2作品を各1回ずつ上映
81	日本映画祭	ザンビア	在ザンビア大使館	2011. 11. 15 ~ 2011. 11. 17	本部フィルムライブラリー所蔵35mm作品『火天の城』『河童のクゥと夏休み』等計3作品を各1回ずつ上映
82	女性のための国際イメージ映画祭における日本映画上映会	ジンバブエ	在ジンバブエ大使館	2011. 11. 18 ~ 2011. 11. 26	本部フィルムライブラリー所蔵の『ナヴィの恋』『きみの友だち』『サイドカーに犬』等計4作品を各2回ずつ上映
83	日本映画上映	ボツワナ	在ボツワナ大使館	2011. 09. 15 ~ 2011. 09. 18	本部フィルムライブラリー所蔵『クライマーズ・ハイ』『河童のクゥと夏休み』『火天の城』計4作品を各1回ずつ上映
84	第18回日本映画祭	南アフリカ共和国	在南アフリカ共和国大使館	2011. 10. 07 ~ 2011. 10. 28	本部フィルムライブラリー所蔵作品『火天の城』『ハッピーフライト』『東京タワー』『河童のクゥと夏休み』等計5作品をヨハネスブルグ、ケープタウン等の各都市で3~4回ずつ上映

映像出版事業費

2. 催し等事業費 / (2) 日本映画上映(助成)

海外の国際映画祭、芸術祭、映画専門団体が企画・実施する日本映画上映事業を助成する。

合計額 46,570,065 円

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
1	第12回全州国際映画祭	韓国	全州国際映画祭組織委員会	2011.04.28 ~ 2011.05.06	日本映画を10作品程度上映。併せて、監督等映画関係者を多数招へい
2	第13回ソウル国際青少年映画祭	韓国	ソウル国際青少年映画祭組織委員会	2011.07.07 ~ 2011.07.13	日本の監督・俳優の成長を追うセクションや新作青春映画上映のセクションで、日本映画を多数上映
3	ソウル国際漫画・アニメーションフェスティバル	韓国	ソウル国際漫画・アニメーションフェスティバル組織委員会	2011.07.20 ~ 2011.07.24	韓国最大のアニメーションフェスティバル。今回は川本喜八郎、今敏、両監督の回顧展を開催
4	日韓独立アニメーター列伝	韓国	ソウル国際青少年映画祭組織委員会	2011.10.15 ~ 2011.10.16	日本と韓国のアニメーションだけに対象を絞った映画祭。ゲストの招へいや、シンポジウムも開催
5	第13回富川国際学生アニメーションフェスティバル	韓国	(社)富川国際学生アニメーションフェスティバル組織委員会	2011.11.04 ~ 2011.11.08	「宇宙戦艦ヤマト」シリーズや今敏監督作品等の日本アニメ映画を多数上映
6	第35回香港国際映画祭	中国	香港国際映画祭協会	2011.03.20 ~ 2011.04.05	渋谷実のレトロスペクティブを開催し、同監督の作品を8作品程度上映
7	香港独立電影節 2011 小川伸介特集	中国	影意志社	2011.11.07 ~ 2012.01.16	日本を代表するドキュメンタリー映画監督、小川伸介の特集を開催
8	Zipangu Fest 2011	英国	ジパング	2011.11.18 ~ 2011.11.24	日本映画に特化した映画祭。実写、アニメ、ドキュメンタリー、自主映画など多岐に渡るジャンルの最新作や秀作を10~12作品上映
9	メルボルン国際映画祭	オーストラリア	メルボルン国際映画祭事務局	2011.07.21 ~ 2011.08.07	2011年は、60周年事業として、盛大に開催。日本の巨匠監督の回顧上映や『十三人の刺客』『ノルウェイの森』等を上映
10	ブリスベン国際映画祭	オーストラリア	ブリスベン国際映画祭事務局	2011.11.03 ~ 2011.11.13	翌年に20周年を迎える本年は、よりアジア映画に焦点を当てた映画祭として実施。日本映画を5作品、上映
11	J-CINEMA: THE JAPANESE CANADIAN CULTURE CENTER FILM PROGRAM	カナダ	トロント日系文化会館	2011.07.21 ~ 2011.07.24	最新の日本の映像作家達の作品をまとめて紹介。映画人を招へいし、イベント等も開催
12	モントリオール世界映画祭	カナダ	モントリオール世界映画祭事務局	2011.08.18 ~ 2011.08.28	『わが母の記』（原田真人監督）等、15作品以上の日本映画を上映

## 映像出版事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
13	トロント国際映画祭	カナダ	トロント国際映画祭事務局	2011.09.08 ~ 2011.09.18	10作品以上の日本映画を上映。併せて、日本から映画関係者数十名を招へい
14	回顧「1960年代以降の日本映画」	カナダ	シネマテーク・ケベコワ	2011.09.07 ~ 2011.10.09	ATG（日本アート・シアター・ギルド）特集及び、是枝裕和監督全作品特集、インディペンデントシネマ特集を開催
15	第40回モントリオール・ヌーボーシネマ・フェスティバル	カナダ	ヌーボーシネマ・フェスティバル	2011.10.12 ~ 2011.10.23	『夜が終わる場所』（宮崎大祐監督）等、5作品以上の日本映画を上映
16	トロント・リアル・アジア国際映画祭	カナダ	トロント・リアル・アジア国際映画祭	2011.11.08 ~ 2011.11.19	世界で活躍するアジア系の映画制作者及び芸術家に作品を紹介する映画祭。『Grandpa's Wet Dream』（チヒロ・アメミヤ監督）等を上映
17	ビジュアル・アンダーグラウンド-『蠍座』と60年代の日本実験映画	カナダ	マギル大学	2011.09.16 ~ 2012.09.18	1960年代から1970年代初めの「アンダーグラウンド」で「実験的」な日本映画作品を上映。研究者を招いてのシンポジウムも開催
18	日本映画祭(ニューポートビーチ国際映画祭)	米国	ニューポートビーチ映画祭	2011.04.28 ~ 2011.05.05	日本文化紹介イベントの一環として、『時をかける少女』（谷口正晃監督）等、多様なジャンルの日本映画を上映
19	ロサンゼルスアジアンパセフィック映画祭	米国	ビジュアル・コミュニケーションズ	2011.04.28 ~ 2011.05.07	「日本映画トゥデイ」という企画で、『ノルウェイの森』『トイレット』他を上映
20	JAPAN CUTS : Festival of Contemporary Japanese Cinema	米国	ニューヨーク日本協会	2011.07.07 ~ 2011.07.22	様々なジャンルの最新日本映画(『白夜行』『GANTZ』等)、20作品以上を上映。森谷賢太郎等、数名の監督を招へいし、ディスカッションやQ&Aセッションを実施
21	A Survey of Japanese Cinema	米国	オハイオ州立大学	2011.07.07 ~ 2011.08.20	黒澤明、新藤兼人、三池崇史等の作品を15作品以上上映
22	第47回シカゴ国際映画祭	米国	シネマ・シカゴシカゴ国際映画祭	2011.10.06 ~ 2011.10.20	『ネムリユスリカ』（坂口香津美監督）等の日本映画を上映
23	ハワイ国際映画祭	米国	ハワイ国際映画祭事務局	2011.10.13 ~ 2011.10.23	『TSUYAKO』（宮崎光代監督）等、日本映画10作品以上を上映
24	フォーカスオンジャパニーズフィルム	米国	デンバーフィルムソサエティ	2011.11.02 ~ 2011.11.13	『今度は愛妻家』『劔岳 点の記』『告白』『ゼロの焦点』『カラフル』などの日本映画を10作品以上上映
25	日本の潮流 2011	米国	ノースウェストフィルムセンター	2011.12.02 ~ 2011.12.18	札幌国際映画祭と協力関係にある映画祭であり、現代日本映画を多数上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
26	Film Series: Japanese Documentary Tradition	米国	アジア・ソサエティー	2012. 03. 10 ~ 2012. 03. 31	日本のドキュメンタリー映画というテーマで5作品の日本映画を上映
27	第13回ブエノスアイレス市独立プロ国際映画祭	アルゼンチン	ブエノスアイレス市独立プロ国際映画祭委員会	2011. 04. 06 ~ 2011. 04. 17	吉田喜重監督作品を上映。監督を招へいし、上映後のQ&Aセッション等を実施
28	第29回ウルグアイ国際映画フェスティバル	ウルグアイ	シネマテカ・ウルグアイ	2011. 04. 18 ~ 2011. 04. 30	『アウトレイジ』（北野武監督）等、日本映画2作品を上映
29	プンタ・デル・エステ国際映画祭	ウルグアイ	マルドナード県庁	2012. 03. 08 ~ 2012. 03. 18	『汚れた心』（ヴィンセンテ・アモリン監督／伊原剛主演）等の作品を上映
30	第9回国際子供映画祭	ブラジル	エリマール・アーチスト・プロダクション株式会社	2011. 08. 19 ~ 2011. 12. 04	子供を対象とした国際映画祭。宮崎駿監督特集を開催。その他、小津安二郎監督作品『お早よう』や現代日本アニメも多数上映
31	サンパウロ国際短編映画祭	ブラジル	キノ・フォーラム文化協会	2011. 08. 25 ~ 2011. 09. 02	ラテンアメリカ最大規模の国際短編映画祭。短編日本映画を10作品以上、上映
32	レイキャビック国際映画祭	アイスランド	レイキャビック国際映画祭実行委員会	2011. 09. 22 ~ 2012. 10. 02	日本をテーマにした映画上映、監督・製作関係者等の講演及びワークショップを実施。日本映画とアイスランド映画の比較を行うワークショップも開催
33	若松孝二監督特集	イタリア	伊日文化交流協会(ASCIC)	2011. 10. 11 ~ 2011. 11. 12	若松孝二監督作品、3作品を上映
34	Nihon Eiga. 日本映画史 1945 to 1968	イタリア	シネマ・ウィスアウト・ボーダーズ	2012. 03. 05 ~ 2012. 03. 12	6か月間にわたり戦後期の20作品程度を上映
35	Theatre Scorpion Retrospective: Japanese Independent and Underground Cinema of the 1960s and 1970s	英国	クローズアップ・フィルム・センター	2011. 07. 12 ~ 2011. 07. 29	1960年代から1970年代にかけて、新宿「蠍座」で上映されたアングラ・自主映画を上映。上映作品は『食べたひと』『無人列島』など10作品
36	Arts Theatre Guild Retrospective	英国	英国映画研究所	2011. 08. 01 ~ 2011. 08. 31	日本アート・シアター・ギルド(ATG)に属する16作品を、英国最大の上映機関BFIにて上映。上映作品は、『家族ゲーム』『儀式』『青春の殺人者』など
37	19th Raindance Film Festival	英国	レイナダンス映画祭事務局	2011. 09. 28 ~ 2011. 10. 09	独立系映画作品に特化した映画祭。監督を招へいし、日本の独立系映画の普及促進を図る

映像出版事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
38	Scotland Loves Anime - 2011 edition	英国	スコットランド・ラブズ・アニメーション実行委員会	2011. 10. 07 ~ 2011. 10. 17	スコットランドの主要都市の映画機関とタイアップして実施されるアニメーションフェスティバル。日本アニメ作品、10作品程度を上映
39	Cinemagic International Children's film Festival	英国	シネマジック	2011. 11. 16 ~ 2011. 12. 02	児童・青少年を対象とする映画祭。日本映画数作品を上映
40	'Who can say that we should not live like dogs?' A Shuji Terayama Film and Performance Retrospective	英国	テート・モダン	2012. 03. 16 ~ 2012. 03. 25	寺山修司の回顧展をテートモダンのシアターを使って実施。上映映画作品は、『トマトケチャップ皇帝』『書を捨てよ町へ出よう』等13作品
41	ヴィエンナーレ 2011	オーストリア	ヴィエンナーレ (ウィーン国際映画祭)	2011. 10. 20 ~ 2011. 11. 02	1960年に創設された伝統ある大型映画祭。日本映画を多数上映。日本からゲストを招へいしてのイベント等も開催
42	カメラ・ジャパン 2011	オランダ	タマゴ財団	2011. 09. 16 ~ 2011. 10. 30	オランダ唯一の日本映画祭。日本映画を30作品以上上映。また、日本文化に関するシンポジウム、ワークショップ等も実施
43	ロッテルダム国際映画祭	オランダ	ロッテルダム国際映画祭事務局	2012. 01. 25 ~ 2012. 02. 05	オランダ最大の国際映画祭。『ピュ〜ぴる』（松永大司監督）等、日本映画を15作品以上、上映
44	アニメボリューション-アニメからガニメまで	スウェーデン	ストックホルム市立劇場	2011. 09. 22 ~ 2011. 10. 31	クラシックアニメ(手塚治虫作品等)から、『サマーウォーズ』などの最新作まで、日本のアニメ作品を幅広く上映
45	ヨンショピン映画祭	スウェーデン	ヨンショピン市文化部	2011. 10. 12 ~ 2012. 10. 16	10作品程度の日本映画を上映。併せて、コスプレショー、漫画ワークショップ、日本食などの関連行事を実施
46	ジャパン・カルト・シネマ	スペイン	カサ・アジア	2011. 10. 15 ~ 2011. 12. 10	「マンガ映画」をテーマに開催。『ALWAYS三丁目の夕日』『のだめカンタービレ』などの漫画原作の日本映画を7作品上映
47	ATG製作のインディペンデント映画	デンマーク	デンマーク・フィルム・インスティテュート	2012. 03. 07 ~ 2012. 04. 17	日本アート・シアター・ギルド (ATG) に属する作品15本を上映。上映作品は、『とべない沈黙』『人間蒸発』『肉弾』など
48	Nippon Connection	ドイツ	日本・コネクションe.V	2011. 04. 27 ~ 2011. 05. 01	『スイートリトルライズ』（矢崎仁司監督）等、100作品以上の新作日本映画を上映
49	Japan Filmfest Hamburg	ドイツ	日本メディア協会	2011. 05. 25 ~ 2011. 05. 29	日本映画の最新作(『GANTZ PERFECT ANSWER』佐藤信介監督、『スマグラール おまへの未来を運べ』石井克人監督、等)を中心に30作品以上を上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
50	Asian Hotshots Berlin-Festival For Film and Video Arts	ドイツ	Green Chilies	2011.09.09 ~ 2011.09.11	アジア太平洋週間の一環として、日本の長編映画及び短編映画等を上映
51	第42回ベルリン国際映画祭「ヤングフォーラム部門」	ドイツ	アルセナーレ映画ビデオ研究所	2012.02.09 ~ 2012.02.19	ベルリン国際映画祭の「ヤングフォーラム部門」にて、新作日本映画(『恋に至る病』木村承子監督、等)を8作品上映
52	ATG製作のインディペンデント映画	ノルウェー	ノルウェー・フィルム・インスティテュート	2012.02.01 ~ 2012.02.28	日本アート・シアター・ギルド(ATG)に属する15作品を上映。上映作品は、『とべない沈黙』『人間蒸発』『肉弾』など
53	AAVE: オルタナティブ・オーディオ・ヴィジュアル・イベント	フィンランド	カイク国際文化会	2011.04.14 ~ 2012.02.02	OISHII! JAPANESE DELICACIES. Films from the land of the rising sunのカテゴリーにて、日本映画を8作品以上上映
54	神代辰巳特集	フランス	パリシネマ映画祭	2011.07.02 ~ 2011.07.13	日活創業100周年記念事業として、「神代辰巳監督特集」他、日活ロマンポルノの名作を歴史に残した田中登監督、小沼勝監督作品を上映
55	ラ・ロシュ・シュール・ヨン国際映画祭	フランス	ラ・ロシュ・シュール・ヨン国際映画祭	2011.10.13 ~ 2011.10.18	青山真治特集を開催。2011年ロカルノ国際映画祭でも受賞した最新作『東京公園』などを上映
56	神代辰巳他：日活特集	フランス	LE CINEMATOGAPHE	2011.11.02 ~ 2011.11.06	神代辰巳監督作品を中心に日活ロマンポルノ10作品以上を上映
57	第6回KINOTAYO映画祭	フランス	金の太陽映画祭事務局	2011.11.08 ~ 2011.11.29	フランスにおける唯一の日本映画祭。『大鹿村騒動記』（阪本順治監督）等、15作品以上を上映
58	日活の歴史	フランス	ナント三大陸映画祭	2011.11.22 ~ 2011.11.29	シネマテーク・フランセーズとの共催事業として「日活創業100周年記念特別企画」を実施
59	「日活の歴史」+「曾根中生監督特集」	フランス	シネマテーク・フランセーズ	2011.12.07 ~ 2012.01.20	日活創業100周年記念事業として、「日活の歴史特集」と日活ロマンポルノの映画監督「曾根中生監督特集」を実施
60	ブラッセル国際ファンタスティック映画祭	ベルギー	ペイメイ・ディフジオン	2011.04.07 ~ 2011.04.19	『電人ザボーガー』（井口昇監督）等10作品以上の日本映画を上映
61	【H22繰越】回顧 - 日本アニメ映画	ポルトガル	トリアクシス	2011.03.21 ~ 2011.04.01	日本アニメ作品の上映を多数実施
62	MOTELX-リスボン国際ホラーフェスティバル	ポルトガル	リスボン・ホラー・シネクラブ	2011.09.07 ~ 2011.09.11	国際ホラー映画祭。園子温のレトロスペクティブを開催し、『自殺サークル』『エクステ』『冷たい熱帯魚』等の作品を上映

映像出版事業費

	事業名	対象国	助成対象機関	期間	事業内容
63	日本アニメ回顧2012	ポルトガル	トリアクシス	2012. 03. 19 ~ 2012. 03. 27	日本のアニメ映画（大友克洋監督作品等）を多数上映
64	第5回日本アニメ映画祭	エストニア	オタク	2011. 04. 15 ~ 2011. 04. 24	オープニングフィルムとして、『チェブラーシカ』を上映した他、今敏監督作品も多数上映
65	第15回タリン・ブラックナイツ映画祭	エストニア	ブラック・ナイツ映画祭	2011. 11. 15 ~ 2011. 11. 30	日本映画特集プログラムが生まれ、多数の日本映画を上映
66	最新日本映画上映（ザグレブ映画祭）	クロアチア	リベルタス	2011. 07. 02 ~ 2011. 07. 09	北野武監督等、著名な日本人監督のレトロスペクティブを実施
67	アニフェスト2011（日本映画部門）	チェコ	アニフェスト	2011. 04. 26 ~ 2011. 05. 01	中東で最も大規模なアニメフェスティバル。2011年は大友克洋などの著名なアニメ制作者を招へいし、日本アニメ部門の充実を目指す
68	Artist's portrait. Japanese's Artsits.	リトアニア	リトアニア国立美術館	2012. 03. 08 ~ 2012. 03. 23	『NARA:奈良美智との旅の記録』『はじまりの記憶 杉本博司』等、近年の日本の芸術家を集めた映画を数作品上映
69	第6回国際アニメ映画祭	ルーマニア	エステネスト協会	2011. 10. 07 ~ 2011. 11. 06	川本喜八郎監督と今敏監督の回顧上映を開催
70	第30回国際イスタンブール映画祭	トルコ	イスタンブール文化芸術基金(IKSV)	2011. 04. 02 ~ 2011. 04. 17	『借りぐらしのアリエッティ』『ノルウェイの森』『十三人の刺客』『告白』『橋山節考』『玄牝-げんぴん-』を上映
71	Durban International Film Festival	南アフリカ共和国	クワズルナタール大学	2011. 07. 21 ~ 2011. 07. 31	『サマーウォーズ』『カムイ伝』『ランニング・オン・エンプティ』『ロストパラダイス・イン・トーキョー』『空気人形』等を上映

映像出版事業費

2. 催し等事業費 / (3) アニメ文化大使

アニメ文化大使の外国語字幕版DVDを作成し、在外公館及び国際交流金海外拠点が上映会を実施する。

合計額 370,000 円

	事業名	対象国	共催・協力機関	期間	事業内容
1	ドラえもんDVD上映	インド ソロモン カナダ ボリビア コートジボワール コンゴ民主共和国	外務省 小学館	2011.04.01 ~ 2012.03.31	アニメ文化大使であるドラえもんの映画『ドラえもん のび太の恐竜2006』をDVD上映

映像出版事業費

2. 催し等事業費 / (4) 映像出版情報交流(催し)

国内外で開催される映像・出版等をテーマとするシンポジウム・セミナー等を開催する。

合計額 47,126,699 円

	事業名	対象国	共催・協力機関	期間	事業内容
1	ドキュメンタリー 「LIGHT UP NIPPON」	韓国 日本 タイ フィリピン マレーシア インド カナダ 米国 メキシコ ブラジル スペイン ハンガリー イスラエル エジプト	LIGHT UP NIPPON 実行委員会	2011.07.01 ~ 2012.03.31	2011年8月11日に東北の被災地で鎮魂と復興の祈りをこめた花火を打ち上げることを目指し、東京の若者がボランティア/プロボノで立ち上げたプロジェクト「LIGHT UP NIPPON」の過程をドキュメンタリー映像で記録したものを英語化・海外放送する。併せて、9カ国語版のDVDを作成し、東日本大震災から1周年を迎える2012年3月を中心に国際交流基金海外拠点や日本語/日本研究機関等14カ国16都市で上映。更に、上映会の開催に合わせてプロジェクトの代表者等をインド、韓国、メキシコへ派遣、追悼の花火の打ち上げ、シンポジウム・講演会等の関連イベントを開催することにより日本の復興の様子、現代日本の若者の一面を紹介し、各地のNPO、大学、社会起業家等と交流
2	『Japanese Book News』 サロン	全世界区分困難		2011.07.01 ~ 2012.04.30	『Japanese Book News』の発行時期に合わせ、これまで同誌で紹介した作家・著者自身による自著の紹介を実施。併せて、懇親会(文学カフェ形式)を開催することで、読者が直接に作家・著者と触れあい、作品に対する理解を深められる機会とし、将来的な翻訳のきっかけ作りの場を提供
3	日本映画データ ベース(JFDB)	全世界区分困難	ユニジャパン	2011.04.01 ~ 2012.03.31	日本映画データベースを通じ、日本映画の梗概や素材入手先等の情報を在外公館や海外拠点の担当者に提供

映像出版事業費

2. 催し等事業費 / (5) 市民青少年映像・文芸交流助成

日本と海外の市民青少年の相互理解を促進するため、日本の団体が実施または参加する事業に対し、旅費の一部を助成する。

合計額 1,625,395 円

	事業名	対象国	都市	場所名	関連機関名称	期間	事業内容
1	日韓学生映画共同制作/相互理解促進事業	韓国	ソウル	国立韓国芸術総合学校映像院	日本映画大学	2011.09.05 ~ 2011.09.09	日本と韓国の学生による映画共同制作の準備段階として、両国の相互理解を促進するためにレクチャーやワークショップを行いながら、ショートフィルム共同制作の実行について作業を進める。2011年9月に日本映画大学の佐藤忠男学長、同大学の学生5名及び、日本映画学校の学生5名が渡韓し、国立韓国芸術総合学校の講師・学生等と交流
2	日中タイ映画道場	中国 タイ	大理	大理市内ワークショップ会場	ドキュメンタリー・ドリームセンサー	2011.04.02 ~ 2011.04.07	日本・中国・タイの映像制作者・上映者によるドキュメンタリー映画をめぐる交流ワークショップが中国雲南省大理で開催されるにあたり、日本ドキュメンタリーの若手制作者とベテラン制作者・批評家を派遣。若手制作者同士の国際交流とドキュメンタリー制作者・評論家の異世代交流と対話の機会とする

映像出版事業費

3. 文化資料事業費 / (1) テレビ番組交流促進

日本のテレビ番組の海外における放映を促進するため、素材の作成費、放映権料を負担した上で、海外放送局に番組を提供する。

合計額 117,600,613 円

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
1	スペイン語版アニメ共同制作	日本	日本アニメーション株式会社	2012.02.01 ~ 2012.03.31	日本のサッカーアニメである『ハングリーハート』について、中南米地域向けスペイン語版を日本アニメーション株式会社と共同制作
2	モンゴル民営NTV	モンゴル	モンゴル民営NTV	2011.12.01 ~ 2014.11.30	モンゴルTV放映向け番組提供。『日本人のライフスタイル』『日本の起業家』等を提供
3	モンゴル国営放送MNB	モンゴル	モンゴル国営放送	2011.12.01 ~ 2014.11.30	モンゴルTV放映向け番組提供。『ジイジ ~孫といた夏~』『楽園のつくりかた』等を提供
4	ブルネイ国営RTB	ブルネイ	ブルネイ国営RTB	2012.01.01 ~ 2014.12.31	ブルネイTV放映向け番組提供。『プロジェクトX 挑戦者たち』等を提供
5	スリランカ国営SLRC	スリランカ	国営SLRC	2012.01.01 ~ 2014.12.31	スリランカTV放映向け番組提供。『腕に覚えあり1』『腕に覚えあり2』『腕に覚えあり3』を提供
6	スリランカ国営SLRC	スリランカ	国営SLRC	2012.05.01 ~ 2015.04.30	スリランカTV放映向け番組提供。スリランカ国営SLRC局に対し、連続テレビドラマ『おしん』を提供(H24年度要望分)
7	パプアニューギニア国営NBC	パプアニューギニア	国営NBC	2011.09.01 ~ 2014.08.31	パプアニューギニアTV放映向け番組提供。『シルクロードI:全12話』『天皇皇后両陛下 素顔の50年』等を提供
8	フィジー民営Mai TV	フィジー	民営Mai TV	2011.07.01 ~ 2014.06.30	フィジーTV放映向け番組提供。『からだのちから:5話分』『台所でおもしろ実験:全10話』等を提供
9	エルサルバドル国営Canal 10	エルサルバドル	国営Canal 10, TV Educativa	2011.09.01 ~ 2014.08.31	エルサルバドルTV放映向け番組提供。国営Canal 10へ『スーパーカメラ~アインシュタインの眼より~:全10話』等を提供
10	コスタリカ民営SPE LTDA(Extra TV 42)	コスタリカ	民営SPE LTDA(Extra TV 42)	2011.09.01 ~ 2014.08.31	コスタリカTV放映向け番組提供。『すずらん』を提供
11	トリニダード・トバゴ民営CNMG	トリニダード・トバゴ共和国	民営CNMG(C television)	2011.11.01 ~ 2014.10.31	トリニダード・トバゴTV放映向け番組提供。『おしん:第37~72話』『Never Give Up ~あきらめないで~』等を提供
12	エクアドル国営GAMA TV	エクアドル	国営GAMA TV	2011.09.01 ~ 2014.08.31	エクアドルTV放映向け番組提供。『蝉しぐれ:全7話』を提供
13	ブラジル州営TV Cultura	ブラジル	州営TV Cultura	2011.07.01 ~ 2014.06.30	ブラジルTV放映向け番組提供。『ピタゴラスウィッチIV:全11話』『マテマティカ:全20話』等を提供
14	ボリビア民営CVC57	ボリビア	民営CVC57	2011.09.01 ~ 2014.08.31	ボリビアTV放映向け番組提供。『ゼロの焦点』『家族旅行』等を提供
15	ウズベキスタン国営Sport	ウズベキスタン	国営Sport	2012.01.15 ~ 2015.01.14	ウズベキスタンTV放映向け番組提供。『からだのちから:5話分』『熱中時間:全5話』等を提供

映像出版事業費

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
16	ウズベキスタン国営Yoshlar	ウズベキスタン	国営Yoshlar	2012.01.15 ~ 2015.01.14	ウズベキスタンTV放映向け番組提供。『なんなんなあに：全20話』『サイエンスゴーゴー：全10話』等を提供
17	スロバキア国営RTVS	スロバキア	国営RTVS	2011.09.01 ~ 2014.08.31	スロバキアTV放映向け番組提供。『日本人カメラマン 野生に挑む：全2話』等を提供
18	ボスニア・ヘルツェゴビナ国営BHRT	ボスニア・ヘルツェゴビナ	国営BHRT	2012.01.01 ~ 2014.12.31	ボスニア・ヘルツェゴビナTV放映向け番組提供。『ふしぎいっぱい：全16話』『マテマティカ：全13話』等を提供
19	リトアニア民営Info TV	リトアニア	民営Info TV	2011.07.01 ~ 2014.06.30	リトアニアTV放映向け番組提供。『和のくらし：全5話』『ベーシック・ジャパン：全20話』等を提供
20	リトアニア国営LRT	リトアニア	国営LRT	2011.07.01 ~ 2014.06.30	リトアニアTV放映向け番組提供。『日本の世界文化遺産：全5話』『日本の先端科学：全6話』等を提供
21	ウラジオストク民営LLC MDN-Media	ロシア	民営LLC MDN-Media	2011.07.01 ~ 2014.06.30	ロシア/ウラジオストクTV放映向け番組提供。『小さな世界企業：全5話』『知識創造企業：全4話』等を提供
22	ユジノサハリンスク民営STS-Sakhalin	ロシア	民営STS-Sakhalin	2011.11.01 ~ 2014.09.30	ロシア/ユジノサハリンスクTV放映向け番組提供。『和のくらし：全5話』『日本の伝統スポーツ：全6話』等を提供
23	ジャナドリヤ祭	サウジアラビア	サウジアラビア国家警備隊	2011.04.01 ~ 2011.04.30	サウジアラビアの国民的文化行事である「伝統と文化の祭典(ジャナドリヤ祭)」の日本館パビリオンにて、NHKインターナショナルの制作した映像である『日本伝統スポーツ・文化遺産・子供の年中行事』、『日本の伝統文化』について、宗教上の制約を考慮し必要な編集を施した上、上映
24	エチオピア国営ERTA	エチオピア	国営ERTA	2011.10.01 ~ 2014.09.30	エチオピアTV放映向け番組提供。『日本の省エネと環境保護技術』『腕におぼえあり2：全13話』等を提供
25	エチオピア州営OTV	エチオピア	州営OTV	2011.10.01 ~ 2014.09.30	エチオピアTV放映向け番組提供。『アジ・サバー本釣りの海』『オトナの試験：とび技能士』等を提供
26	コートジボワール国営RTI	コートジボワール	国営RTI	2012.01.01 ~ 2014.12.31	コートジボワールTV放映向け番組提供。『おしん：第1~96話』を提供
27	タンザニア民営ITV	タンザニア	民営ITV	2012.02.15 ~ 2015.02.14	タンザニアTV放映向け番組提供。『腕におぼえあり1』『腕におぼえあり2』『腕におぼえあり3』を提供
28	マダガスカル国営TVM	マダガスカル	国営TVM	2011.12.15 ~ 2014.12.14	マダガスカルTV放映向け番組提供。『おこめ：全16話』『ふしぎワールド：全20話』等を提供
29	第38回日本賞	米国	KCETロサンゼルス(KCET)	2011.06.01 ~ 2012.03.31	NHKが主催する「日本賞」において、国家・民族間の相互理解を促し、または文化の交流に貢献する優れた作品に国際交流基金理事長賞を授与。平成23年度は、米国のKCETロサンゼルスが制作したウェブサイトのDepartures(ロサンゼルス近郊の多様な文化史を学ぶためのウェブサイト)が受賞

映像出版事業費

3. 文化資料事業費 / (2) フィルムライブラリー運営(本部)

在外公館や国際交流基金海外事務所が主催する日本映画上映会にて使用するため、非商業ベースの上映権を得た劇映画等を配布する。

合計額 146,242,895 円

	事業名	監督名	制作年	事業内容
1	『岳』購入	片山 修	2011	『岳』英語字幕35ミリプリントの購入
2	『大鹿村騒動記』購入	阪本 順治	2011	『大鹿村騒動記』英語字幕35ミリプリントの購入
3	『小川の辺』購入	篠原 哲雄	2011	『小川の辺』英語字幕35ミリプリントの購入
4	『最後の忠臣蔵』購入	杉田 成道	2010	『最後の忠臣蔵』英語字幕35ミリプリントの購入
5	『峠を渡る若い風』購入	鈴木 清順	1961	『峠を渡る若い風』英語字幕DVDの購入
6	『暗黒街の美女』購入	鈴木 清順	1958	『暗黒街の美女』英語字幕35ミリプリントの購入
7	中平 康・鈴木 清順監督作品一括購入	鈴木 清順/中平 康		中平康監督作品『月曜日のユカ』等23作品、鈴木清順監督作品『野獣の青春』等25作品の英語字幕35mmプリント及び英語字幕DVDを購入
8	『星守る犬』購入	瀬本 智之	2011	『星守る犬』英語字幕35ミリプリントの購入
9	『あしたのジョー(実写版)』購入	曾利 文彦	2011	『あしたのジョー(実写版)』英語字幕35ミリプリントの購入
10	『ACACIA』購入	辻 仁成	2010	『ACACIA』英語字幕35ミリプリントの購入
11	『ハナミズキ』購入	土井 裕泰	2010	『ハナミズキ』英語字幕35ミリプリントの購入
12	『八日目の蝉』購入	成島 出	2011	『八日目の蝉』英語字幕35ミリプリントの購入
13	『クレヨンしんちゃん 嵐を呼ぶモーレツ!オトナ帝国の逆襲』購入	原 恵一	2001	『クレヨンしんちゃん 嵐を呼ぶモーレツ!オトナ帝国の逆襲』英語字幕DVDの購入
14	『必死剣 鳥刺し』購入	平山 秀幸	2010	『必死剣 鳥刺し』英語字幕35ミリプリントの購入
15	『神様のカルテ』購入	深川 栄洋	2011	『神様のカルテ』英語字幕35ミリプリントの購入

## 映像出版事業費

	事業名	監督名	制作年	事業内容
16	『忍たま乱太郎』 購入	三池 崇史	2011	『忍たま乱太郎』 英語字幕35ミリプリントの購入
17	『武士の家計簿』 購入	森田 芳光	2010	『武士の家計簿』 英語字幕35ミリプリントの購入
18	『今度は愛妻家』 購入	行定 勲	2010	『今度は愛妻家』 英語字幕35ミリプリントの購入
19	『パレード』 購入	行定 勲	2010	『パレード』 英語字幕35ミリプリントの購入
20	『パーマネント野 ばら』 購入	吉田 大八	2010	『パーマネント野ばら』 英語字幕35ミリプリントの購入

映像出版事業費

3. 文化資料事業費 / (3) フィルムライブラリー運営(海外)

在外公館や国際交流基金海外拠点が主催する日本映画上映会で使用するため、海外のフィルムライブラリーに、非商業ベースの上映権を得た劇映画等を配布する。

合計額 127,129,430 円

	事業名	対象国	言語	事業内容
1	JFソウルフィルムライブラリー	韓国	韓国語	字幕版素材購送
2	中国フィルムライブラリー	中国	中国語	字幕版素材購送
3	JFジャカルタフィルムライブラリー	インドネシア	インドネシア語	字幕版素材購送
4	東アジアフィルムライブラリー	タイ	英語	字幕版素材購送
5	JFバンコクフィルムライブラリー	タイ	タイ語	字幕版素材購送
6	西アジアフィルムライブラリー	インド	英語	字幕版素材購送
7	大洋州フィルムライブラリー	オーストラリア	英語	字幕版素材購送
8	中南米フィルムライブラリー	アルゼンチン	スペイン語	字幕版素材購送
9	ブラジルフィルムライブラリー	ブラジル	ポルトガル語	字幕版素材購送
10	JFローマフィルムライブラリー	イタリア	イタリア語	字幕版素材購送
11	欧州フィルムライブラリー	英国	英語	字幕版素材購送
12	JFケルンフィルムライブラリー	ドイツ	ドイツ語	字幕版素材購送
13	仏語フィルムライブラリー	フランス	フランス語	字幕版素材購送
14	露語フィルムライブラリー	ロシア	ロシア語	字幕版素材購送
15	中近東フィルムライブラリー	エジプト	アラビア語	字幕版素材購送
16	アフリカフィルムライブラリー	ケニア	英語	字幕版素材購送

映像出版事業費

3. 文化資料事業費 / (4) 国際図書展参加

日本の出版文化の紹介と対日理解促進のため、海外で開催される国際図書展に参加する。

合計額 16,024,025 円

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
1	第17回ソウル国際ブックフェア	韓国	ソウル	COEX韓国総合展示場	2011.06.15 ~ 2011.06.19	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
2	第20回ニューデリー国際図書展	インド	ニューデリー	ナショナル・ブック・トラスト・インディア	2012.02.25 ~ 2012.03.04	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
3	第37回ブエノスアイレス国際図書展	アルゼンチン	ブエノス・アイレス	アルゼンチン農業牧畜展示会場	2011.04.20 ~ 2011.05.09	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
4	第16回リマ国際図書展	ペルー	リマ	ペルー図書会議所	2011.07.20 ~ 2011.08.02	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
5	第63回フランクフルト国際図書展	ドイツ	フランクフルト・アム・マイン	フランクフルト見本市会場	2011.10.12 ~ 2011.10.16	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
6	第20回トゥルク国際ブック・フェア	フィンランド	トゥルク	トゥルク見本市会議センター	2011.09.30 ~ 2011.10.02	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
7	第56回ベオグラード国際図書展	セルビア	ベオグラード	ベオグラード・フェア	2011.10.24 ~ 2011.10.30	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
8	第13回国際知的図書展 <i>non/fiction</i>	ロシア	モスクワ	モスクワ中央芸術家会館	2011.11.30 ~ 2011.12.04	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
9	第22回アブダビ国際ブックフェア	アラブ首長国連邦	アブダビ	アブダビ国立展示場	2012.03.20 ~ 2012.03.25	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
10	第24回テヘラン国際図書展	イラン	テヘラン	テヘラン常設見本市会場	2011.05.03 ~ 2011.05.14	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
11	第17回マスカット・インターナショナル・ブックフェア	オマーン	マスカット	オマーン・エキシビジョン・センター	2012.02.28 ~ 2012.03.09	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
12	第22回ドーハ国際図書展	カタール	ドーハ	カタール国際展示場	2011.12.12 ~ 2011.12.22	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
13	第36回クウェートブックフェア	クウェート	クウェート	International Fair (Mishref)	2011.10.19 ~ 2011.10.29	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示

映像出版事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
14	第30回リヤド国際ブックフェア	サウジアラビア	リヤド	リヤド国際展示場	2012.03.06 ~ 2012.03.16	一般社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示
15	Practical Guideの作成	全世界区分困難			2011.04.01 ~ 2012.03.31	海外で日本関係図書の翻訳出版を行う場合に必要な知識をまとめたガイドブックの出版

映像出版事業費

3. 文化資料事業費 / (5) 映像出版情報交流(文化資料)

日本の映像・出版関係情報の海外への発信及び海外における日本の映像・出版の紹介の現状調査・データベース化を行う。

合計額 8,617,423 円

	事業名	事業内容
1	Japanese Book News 第68号～第72号	海外での日本関係図書の出版促進のため、英文で日本の出版情報を伝えるニューズレターJapanese Book News 第68号～第72号の編集、発行、送付、HP用データ作成。各16ページ、年4回発行

映像出版事業費

4. 日本研究事業費 / (1) ドキュメンタリー制作助成

海外における日本理解を促進するため、内外の団体が制作する日本に関する映画及びテレビ番組等に対して、制作費の一部を助成する。

合計額 56,853,447 円

	作品名	対象国	助成対象機関代表者	助成対象機関	事業内容
1	<i>My Two Mommy</i>	韓国	Jeong-Suk Park	DOCUHEEMANG	韓国人の妻の母親を持ちながら、2005年から付き合いの始まった日本人のある女性を同じく母として慕う監督が、日韓両国の母親像をパーソナルなタッチで描くドキュメンタリー
2	<i>Hafu The lives and experiences of mixed-race Japanese people living in Japan</i>	日本	Lara Perez-Takagi Megumi Nishimura	ハフ・ジャパニーズ・プロジェクト	現代日本で増えゆく、ハーフの人々についてのドキュメンタリー。5人のハーフのそれぞれの生活を描く
3	<i>A mountain boy came to Japan</i>	ネパール	Dipesh Kharel	Media Help Line	ネパールの田舎から来日し、現在は網走のネパール料理店でナン焼き職人として働く少年の、日本における社会・文化生活を追うドキュメンタリー
4	<i>The Japanese Wife</i>	バングラデシュ	Tanvir Mokammel	バングラデシュ映画研究所	ベンガル人としてはじめて日本人の妻になったハリブラバ・タケダさんが、日本に渡って体験した日本での生活を、異文化相互理解の観点からドキュメンタリー化。日バ国交樹立40周年記念事業(2012年)
5	<i>Theater</i>	米国	想田和弘	Laboratory X, Inc.	平田オリザとその劇団「青年団」の世界を、ナレーションや音楽を排した「観察映画」のスタイルでつぶさに描く
6	<i>TWICE - Extraordinary Life of Tsutomu Yamaguchi</i>	米国	Ko Mori	イレブン・アーツ	広島と長崎で二重被爆した山口彊の人生を振り返る作品
7	<i>Art in the Twenty-First Century (season Six): Artist Profile: Tabaimo</i>	米国	Susan Sollins	Art21, Inc.	PBSドキュメンタリー「Art:21」で、日本の現代美術作家束芋を取り上げる
8	<i>Akira's Lover</i>	キューバ	Marian Gracia	Audiovisual Creation Group IMPULSO	日本とキューバの唯一の合作映画『キューバの恋人』(1969年、黒木和雄監督、津川雅彦主演)にまつわる史実や逸話、時代背景などをまとめたドキュメンタリー
9	<i>08:15 of 1945</i>	ブラジル	Roberto Fernández	O Movimento Falso Filmes	ブラジル在住の被爆者の証言を基に、核の危険さと平和運動の重要性を訴える作品。三部構成の第一部
10	<i>NINJA - The Rise &amp; Fall of the Shadow Warrior</i>	英国	Sebastian Peiter	Urban Canyon Limited	漫画やアクション映画でしか知られていない忍者の実像を、歴史的な背景ならびに今日の分析などを通して詳しく紹介
11	<i>The Lady with the fox-fur muffler in Tsuruga</i>	スウェーデン	Susanne Concha Emmrich	Bilderall Emmrich Kommanditbolag	杉原千畝の功績を、証言をもとに綴ったドキュメンタリー作品

映像出版事業費

	作品名	対象国	助成対象機関代表者	助成対象機関	事業内容
12	<i>UNDER SNOW</i>	ドイツ	Ulrike Ottinger	Ulrike Ottinger Filmproduktion	魚沼市で雪国の生活を研究した作品。在ドイツ大使館の推薦、多和田葉子ほか協力。日独交流150周年記念事業
13	<i>From Kutzhof to Bando-where enemies became friends/A journey into the German-Japanese past</i>	ドイツ	Brigitte Krause	イースト・ウエスト・ビジョンズ	第一次世界大戦中の徳島県鳴門市の板東捕虜収容所のドイツ人捕虜をめぐるドキュメンタリー
14	<i>Never be cool. THE SHIBUSA SHIRAZU ORCHESTRA FROM TOKYO</i>	ドイツ	Joerg Altekruse	ゼイツフィルム・メディア	バンドのツアーに同行したドキュメンタリー
15	<i>Volcano Devils</i>	フランス	Frédéric FOUGEA	ボリアレス	1991年6月3日雲仙普賢岳でマスコミ・消防関係者ら41名とともに死亡した火山科学者クラフト夫妻を追悼するとともに、その日に起きた悲劇を描く。仏国営F2・NHK共同製作ドキュメンタリー映画
16	<i>Pet architecture in Tokyo</i>	フランス	Matthieu LAMOTTE	aaa productions	以前よりフランスで高く評価されている、日本人建築家の想像力と日本ならではのモダニティを紹介する作品
17	<i>KUNIHICO MORIGUCHI, KIMONO PAINTER</i>	フランス	Dominique Belloir	MIRAGE ILLIMITE	「伝統的な糸目、堰出し、蒔糊等の友禅技法を継承しながら、意匠面では色数を抑え、大胆かつ現代的なデザインで独自の作風を打ち立て、伝統的な友禅の世界に新たな可能性を開いた」と言われている重要無形文化財保持者(人間国宝)森口邦彦の魅力を分かりやすく幅広く紹介するドキュメンタリー映画
18	<i>JAPANDONED</i>	ベルギー	Bart Van Langendonck	サベージ・フィルム	現代日本社会における廃墟と侘寂についてのドキュメンタリー
19	<i>Vera Caslavská - Ups and Downs</i>	チェコ	Jan Ludvik	Evolution Films, s.r.o.	東京オリンピック女子体操女子金メダリスト、チャースラフスカは、長年にわたる日本とチェコの文化交流への貢献が認められ、2010年秋の外国人叙勲において旭日中綬章に叙された。同氏のドキュメンタリー作品

映像出版事業費

4. 日本研究事業費 / (2) 日本理解促進出版・翻訳(助成)

海外における日本研究及び日本理解を促進するため、人文社会学・芸術分野の優れた日本関連図書の外国語への翻訳出版、ならびに外国語で書き下ろされた優れた図書の出版に助成する。

合計額 37,465,135 円

	書名	対象国	編著者／翻訳者	助成対象機関	事業内容
1	平田オリザの現代口語演劇論	韓国	平田 オリザ／ 成 蒼雄	図書出版「演劇と人間」	平田オリザ著『平田オリザの現代口語演劇論』の韓国語版
2	ラジオ体操の誕生	韓国	黒田 勇／ 徐 在吉	図書出版 江	黒田勇著『ラジオ体操の誕生』の韓国語版
3	会社法入門 (第12版)	中国	前田 庸／ 王 作全	北京大学出版社	前田庸著『会社法入門』の中国語版
4	小売吸引力の理論と測定	中国	中西 正雄／ 呉 小丁	科学出版社	中西正雄著『小売吸引力の理論と測定』の中国語版
5	シャンハイムーン	中国	井上 ひさし／ 張 立波	上海社会科学院出版社	井上ひさし著『シャンハイムーン』の中国語版
6	女性進歩と性別調和	中国	史 春阳	萬卷出版社	戦後における日本女性の社会経済地位向上の進歩過程と性別の調和に関する書籍
7	中日韓の設備製造業の発展	中国	崔 岩	遼寧大学出版社	中日韓の設備製造業の強調的な発展と北東アジアにおける国際分業に関する書籍
8	中日現代演劇交流図史	中国	劉 平	生活・読書・新知三聯書店	1907年から1945年までの中日現代演劇交流の歴史を研究した書籍
9	氷点・続氷点	中国	三浦 綾子／ 田 肖霞	北京十月文芸出版社	三浦綾子著『氷点』『続氷点』の中国語版
10	竜馬がゆく(1-8)	中国	司馬 遼太郎／ 岳 遠坤	南海出版公司	司馬遼太郎著『竜馬がゆく』の中国語版
11	窓ぎわのトットちゃん	日本	黒柳 徹子／ 松波 寿美子	財団法人 日本スペイン協会	黒柳徹子著『窓ぎわのトットちゃん』のスペイン語版
12	今昔物語集	ベトナム	NGUYEN Thi Oanh	社会科学出版社	『今昔物語集』のベトナム語版

映像出版事業費

	書名	対象国	編著者／翻訳者	助成対象機関	事業内容
13	『新・日本の外交』	ベトナム	入江 昭／ LE Thi Binh	Knowledge Publishing House	入江昭著『新・日本の外交―地球化時代の日本の選択』のベトナム語版
14	旅をする裸の眼	ベトナム	多和田 葉子／ NGUYEN Thu Huong	女性出版社	多和田葉子著『旅をする裸の眼』のベトナム語版
15	吾輩は猫である	ベトナム	夏目 漱石／ BUI Thi Loan	ベトナム作家協会 出版社	夏目漱石著『吾輩は猫である』のベトナム語版
16	不動明王	インド	BISWAS, Sampa	D. K. Printworld	日本美術における不動明王の図像に関する研究書籍
17	総員玉砕せよ！	カナダ	水木 しげる／ Jocelyne ALLEN	ドラウン・アン ド・クオータ リー・ブックス	水木しげる作『総員玉砕せよ！』の英語版
18	近代日本文学における女性と帝国	米国	堀口 典子／ ジェーン	ミネソタ大学出版 会	近代女性作家の作品を取り上げ、大日本帝国時代における「女性の体の移動と帝国の身体(国体)の拡張」について書かれた書籍
19	最大の化身：日本の洋画1912-55年	米国	Bert Winther- Tamaki	ハワイ大学出版	1912年から1955年にかけて活躍した日本の洋画家を紹介した書籍
20	作劇術	米国	新藤 兼人／ Marie IIDA	Kaya Press	新藤兼人著『作劇術』の英語版
21	太郎が恋をする頃までには・・・	米国	栗原 美和子／ Alastair Andrew MCLAUHLAN	メルウィンアジア	栗原美和子著『太郎が恋をする頃までには・・・』の英語版
22	日本史	メキシコ	田中 道子	メキシコ大学院大 学出版局	中学、高校の教師ならびに大学生を対象とした日本の歴史の学習書
23	日本文化における時間と空間	ブラジル	加藤 周一／ Neide Hissae Nagae	エスタソン・リベ ルダージェ出版社	加藤周一著『日本文化における時間と空間』のポルトガル語版
24	Del derrumbe aleman al muro anglo-estadounidense	ベネズエラ	Jose Gregorio MAITA	モンテ・アビラ・ エディトーレス	第一次世界大戦時の日本と欧米諸国との関係に関する研究書
25	山水並野形図	イタリア	増円／ Paola Di Felice	Olschki Publisher	増円著『山水並野形図』のイタリア語版

映像出版事業費

	書名	対象国	編著者／翻訳者	助成対象機関	事業内容
26	Obtaining Images: Art, Production and Display in Edo Japan	英国	Timon Screech	リークトン・ブックス	絵画の制作や流通といった観点から江戸の美術を考察した書籍
27	李禹煥との出会い	オランダ	Karlyn De Jongh	GLOBAL ART AFFAIRS FOUNDATION	世界的アーティスト、李禹煥と河原温へのインタビュー及び質問形式という、従来とは異なった切り口で両者の作品・制作姿勢の特徴を明らかにした書籍
28	腕くらべ	スペイン	永井 荷風／ Carlos Rubio	ALBA EDITORIAL, S. L. U.	永井荷風著『腕くらべ』のスペイン語版
29	曾我物語	スペイン	Rumi Tani Moratalla	トロッタ出版社	『曾我物語』のスペイン語版
30	東京の「再」定義	スペイン	Jin Javier Taira Alonso	サトリ出版社	東京の都市形成の変遷を江戸時代から現代に至るまで検証し、現代の都市計画への活用等を考察した書籍
31	ねじまき鳥クロニクル	スペイン	村上 春樹／ Albert Nolla Cabellos	Grup Editorial 62, S. L. U.	村上春樹著『ねじまき鳥クロニクル』のスペイン語版
32	ミーナの行進	スペイン	小川 洋子／ 杉山 佳子	Editorial Funambulista, S. L	小川洋子著『ミーナの行進』のスペイン語版
33	団地再生計画	ドイツ	Manuel TARDITS 加茂 紀和子 (みかんぐみ)	JOVIS Verlag	みかんぐみ著『団地再生計画/みかんぐみのリノベーションカタログ』のドイツ語版
34	日本の仕事の世界への準備	ドイツ	Matthias PILZ	VS Verlag fuer Sozialwissenschaften	日本とドイツの職業教育と訓練について記した書籍
35	日本食文化の歴史	フランス	石毛 直道／ Emmanuel MARES	リュシー出版社	石毛直道著『日本食文化の歴史』のフランス語版
36	Fujiko NAKAYA Fog2 (squared) anarchie no5	フランス	Alfred Turner Birnbaum／ 中谷芙二子	ANARCHIVE	霧の彫刻家・中谷芙二子に関する評論をまとめたもの。フランス語・日本語・英語併記
37	日本-歴史と人	アルバニア	Armand COLIN／ PAPA, Aleksander	LIRA Publishing House	Armand Colin著「Les japonais, Histoire d'un peuple」(フランス語)のアルバニア語版

映像出版事業費

	書名	対象国	編著者／翻訳者	助成対象機関	事業内容
38	日本人の歌人人名辞典	ウクライナ	Lidija Sergiivna Anistratenko／ Ivan Petrovych Bondarenko	Dmytro Burago Publishing House	日本古典文学の権威であり、日本の古典文学の翻訳を数多く手がけている著者が記した歌人人名辞典
39	山家集	エストニア	西行／ ALLIK Alari	タリン教育大学	西行著『山家集』のエストニア語版
40	こころ	スロベニア	夏目 漱石／ Iztok Ilc	ザロズバ・サンジェ	夏目漱石著『こころ』のスロベニア語版
41	小野小町集	チェコ	小野 小町 朝日新聞社／ Zdenek GERYCH	ビシェラッド	朝日新聞社刊『小野小町集』のチェコ語版
42	古事記	チェコ	太安万侶／ Karel Fiala	ExOriente	太安万侶著『古事記』のチェコ語版
43	竹の木戸	チェコ	国木田 独歩／ Vlasta Winkelhoferova	コンティネンツ協会	国木田独歩著『竹の木戸』のスロベニア語版
44	反映	ハンガリー	西行／ VILLANYI, Gabor Andras	スコラ出版社	西行著『反映』のハンガリー語版
45	春の雪	ブルガリア	三島 由紀夫／ Dora BAROVA (Todorka)	Lettera Publishers	三島由紀夫著『春の雪』のブルガリア語版
46	演劇とは何か	ポーランド	鈴木 忠志／ Anna SAMBIERSKA	グロトウスキー研究所	鈴木忠志著『演劇とは何か』のポーランド語版
47	沈黙博物館	ポーランド	小川 洋子／ 堀越 アンナ	W. A. B. 出版社	小川洋子著『沈黙博物館』のポーランド語版

映像出版事業費

	書名	対象国	編著者／翻訳者	助成対象機関	事業内容
48	IQ84 Vol. 1, 2	ルーマニア	村上 春樹／ Florin-dan OPRINA Iuliana OPRINA	ポリロム出版社	村上春樹著『IQ84 Vol. 1, 2』のルーマニア語版
49	暁の寺	ルーマニア	三島 由紀夫／ Mihaela Adina MERLAN	Humanitas Fiction Publishing House	三島由紀夫著『暁の寺』のルーマニア語版
50	外国文学誌	ロシア	ALEXANDER, Dolin BAIBIKOV, Elena CHEKAYEV, Alexey ERMAKOVA, Liudmila GRIGORIEVA, Maria IBRAKHIM, Inga KHRONOPOULO, Liala KOZHURINA, Elena MELNIKOVA, Irina SANINA, Ksenia 村上 龍 他	Redaktsiya zhurnala Inostrannaya Literatura	村上龍、吉田修一をはじめ大勢の日本人作家の作品を翻訳し、ロシアの外国文学誌の日本特集号として出版するもの
51	罪と罰	ロシア	手塚 治虫／ SOLOVIEVA Galina	コミック・ファク トリー	手塚治虫作『罪と罰』のロシア語版
52	日本語の音声	ロシア	RYBIN Victor Victorovich	ヒペリオン出版社	日本語の音声構造について通時的・共時的に記述した著作
53	ひろしまのピカ	ロシア	丸木 俊／ BAIBIKOV Elena	コムバスキッド出 版社	丸木俊著『ひろしまのピカ』のロシア語版
54	北斎漫画	ロシア	葛飾 北斎 他／ STEINER Evgeny	ナタリス出版株式 会社	葛飾北斎、他作『北斎漫画』のロシア語版

## 映像出版事業費

	書名	対象国	編著者／翻訳者	助成対象機関	事業内容
55	こころ	トルコ	夏目 漱石／ Bilal UNAL	パラフ出版社	夏目漱石著『こころ』のトルコ語版
56	日本文学史序説	トルコ	加藤 周一／ Oguz BAYKARA	ボガジチ大学出版 社	加藤周一著『日本文学史序説』(A History of Japanese Literature 3 volumes)のトルコ語版
57	芥川龍之介短編集	エジプト	芥川 龍之介 他 ／ Aya Wael AHMED	スフィンクス出版 社	芥川龍之介著『羅生門』他を集録した『芥川龍之介短編集』のアラビア語版